

いい加減にしてよ…
お酒臭いんだけど

……外だから怖い？
高く貴なククルカン様

…そんな幼稚な挑発が
私に効くとも思っ
てるの？





知るか、早くとかないと...

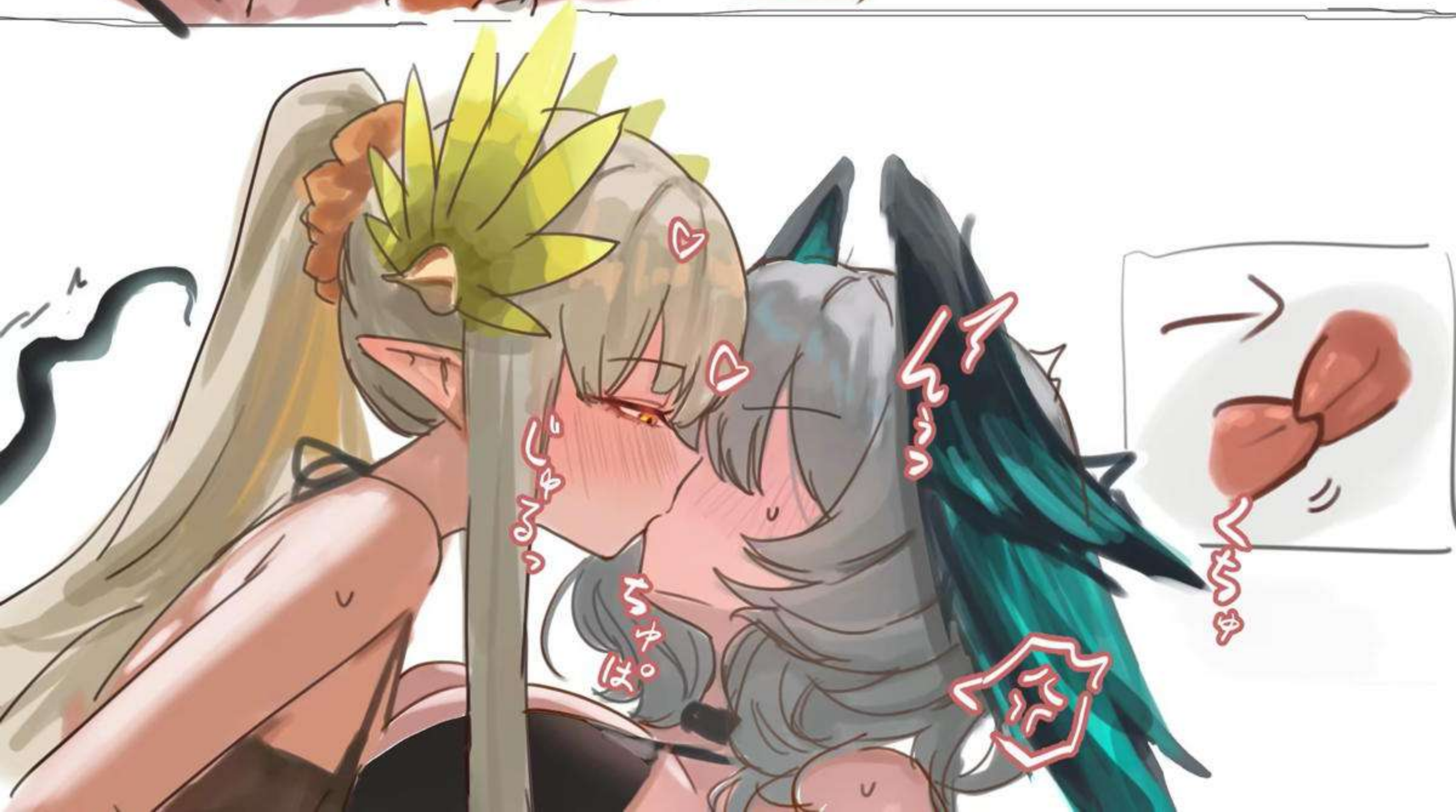
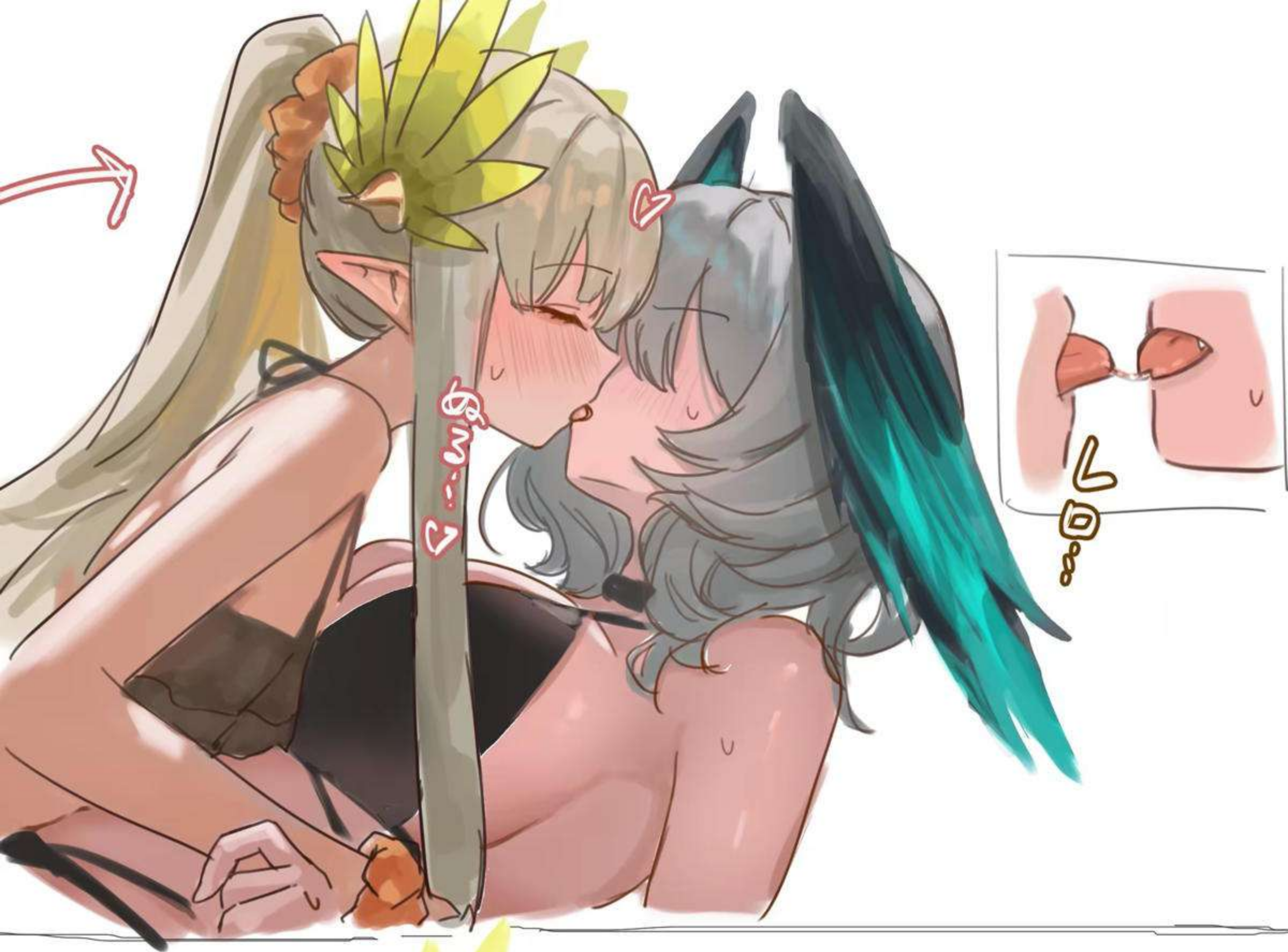
んむっ

...チッ

ぎゅー

...大丈夫、分身がちやんと見張ってるから...







…あんたってナイトエ
ルフでしょ、特にスケベ
のあれ

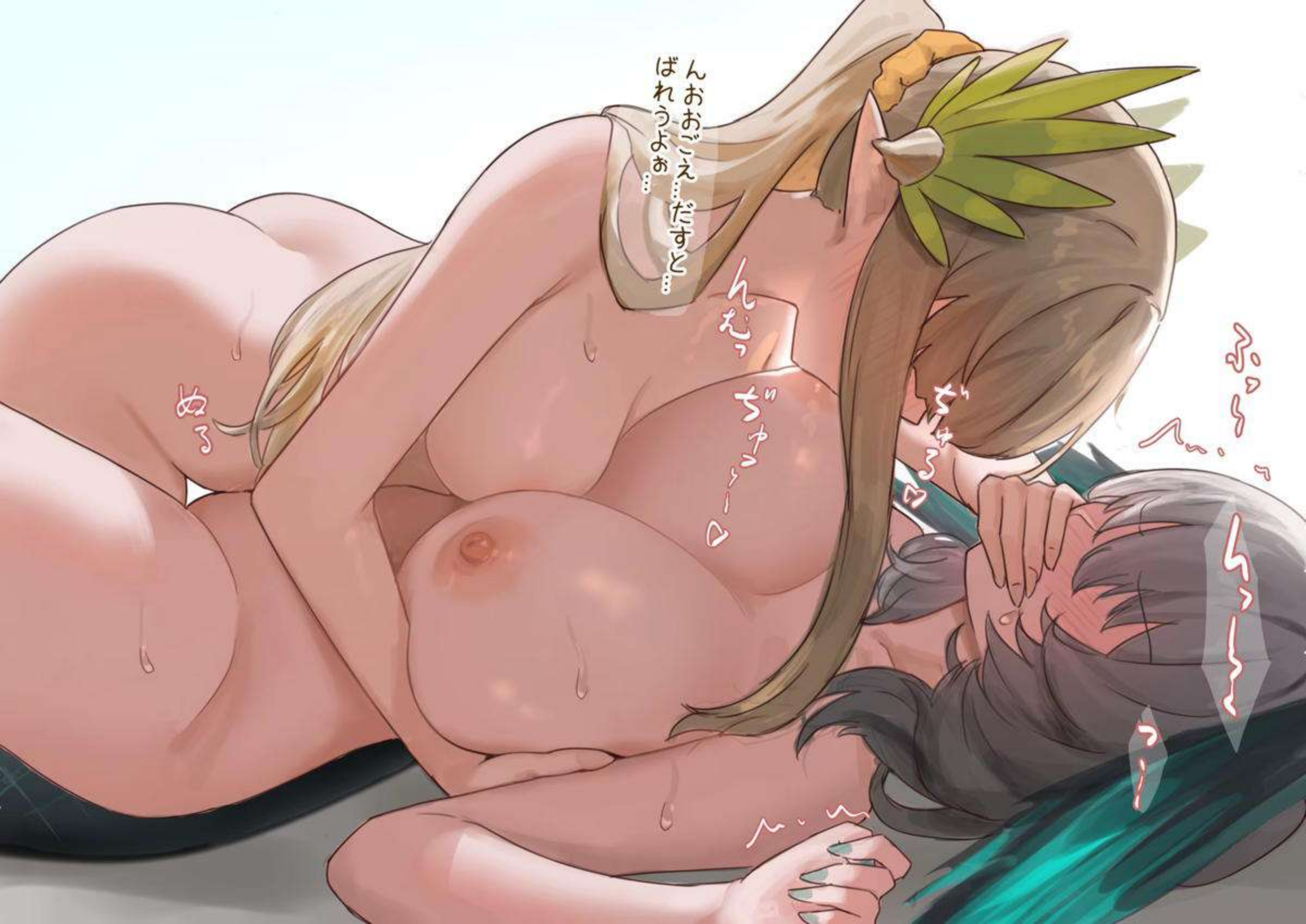
んへへへ

そこまで知ってる
の？ ていうかそーい
う偏見は怒られるよ

どう見ても私はそーは
見えないだろ……

私が博識なのは常識でしょ





んおおごえ...だすと
ばれうよあ...

ん
ちゅ
D-~

ぬる

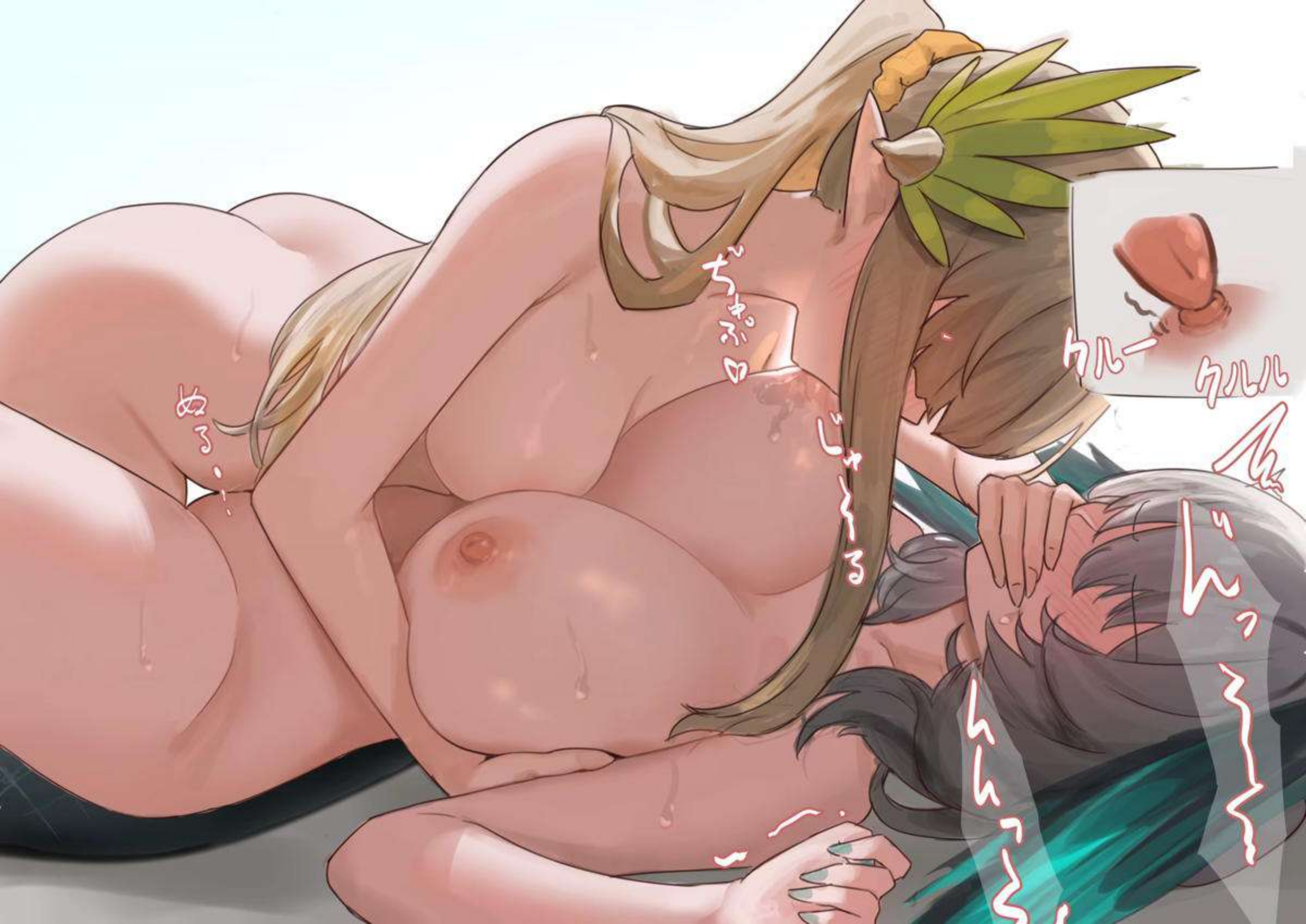
ん
ちゅ
D-~

ん
ちゅ
D-~

ん
ちゅ
D-~

ん
ちゅ
D-~

ん
ちゅ
D-~



ぬる...

ちゅぽん♡

しゅる

クルー

クルル

ん

ん

ん





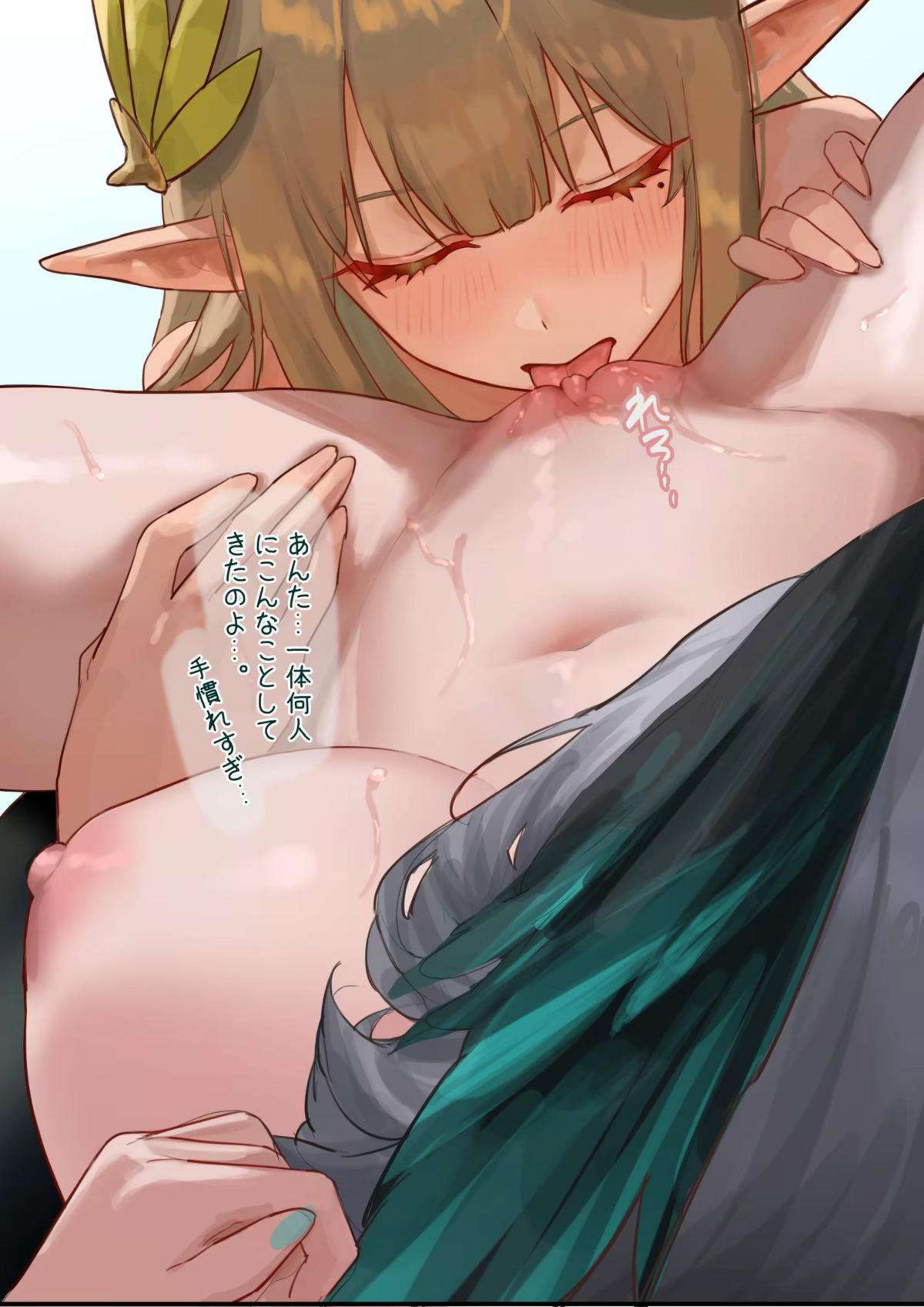
ん…？ ちょっと潤い不足
かな…。たっぷり補充して
あげないとね



くはぁ…
…うるさい。
いいからさっさと終わ
らせて



んふふ…
…気持ちいい？



れろ。

あんだ…一体何人
にこんなことして
きたのよ…。
手慣れすぎ…



ふふん…気になる？普通に言え
ばいいのに。他の女と付き合った
ことなんてないし、こういうこと
は君にしかないよ

まだ声を我慢
している…

興味ない
けど

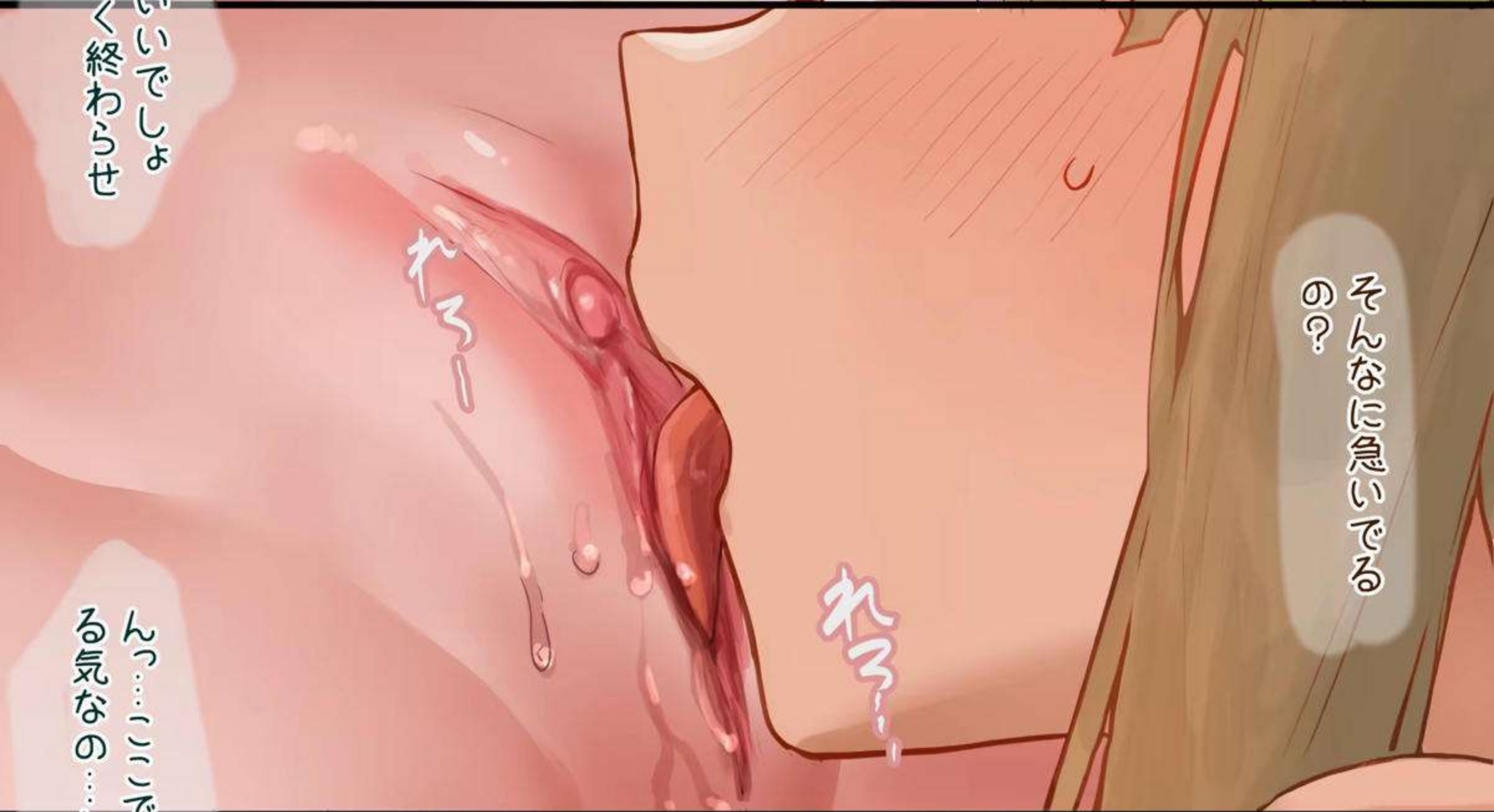
今の馬鹿な顔を録画して、正気
に戻った後で自分に見せてやり
たい…



...あ...ふ...ふ...ふ...ふ...



んっ…もういいでしょ
…早く…早く終わらせ
て…



そんなに急いでる
の？

んっ…(ニ)で(ニ)つまでや
る気なの…んっ…



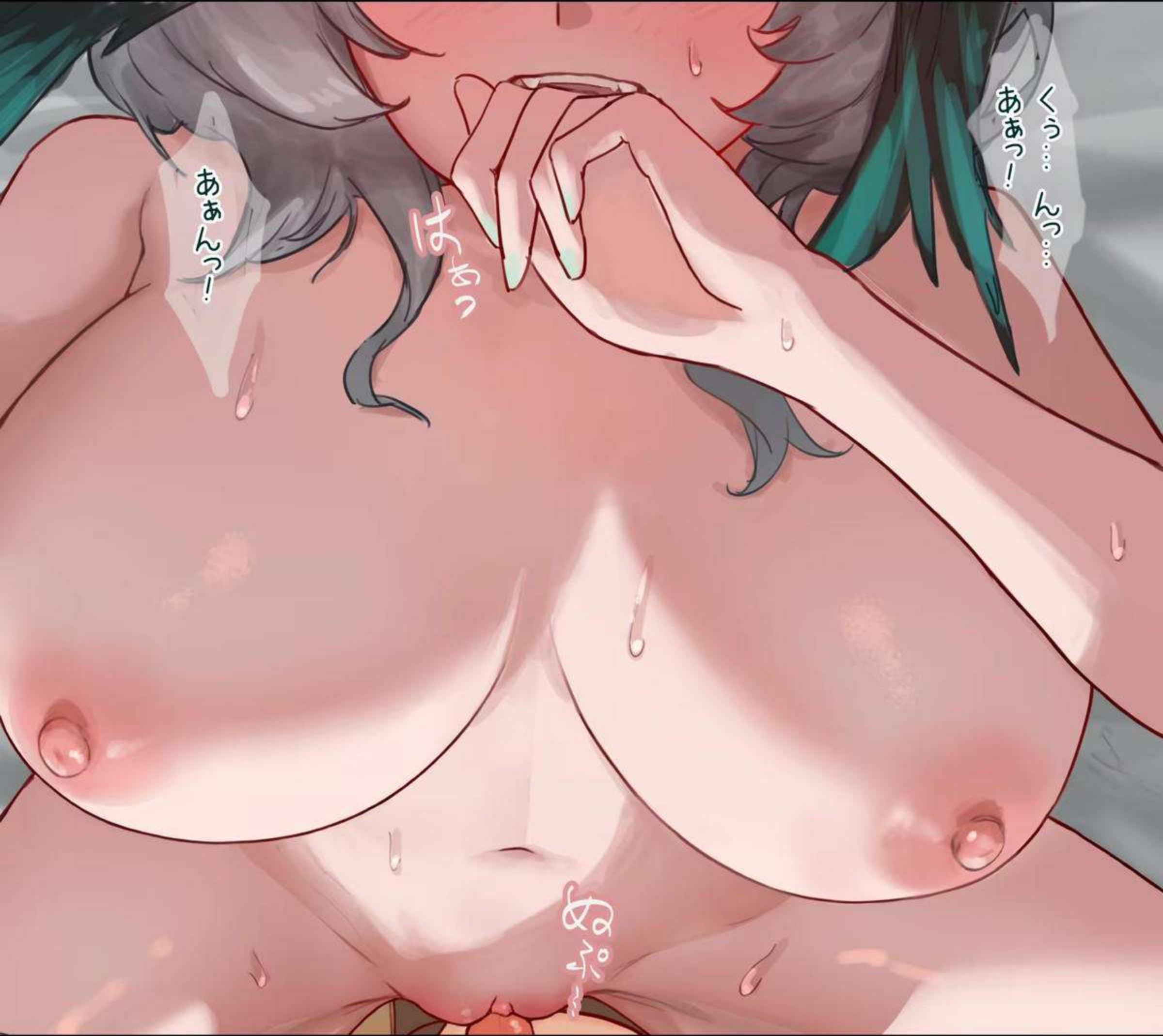




はぁっ...おい...ちゅっ
と...

くっ...
ちゅっ...

くっ...
ちゅっ...



くっ... ちゅっ...
あぁっ！

はぁっ
ちゅっ

あぁっ！

あぁっ！

はあっ...はあっ

ちよ……待って……

そろそろかな

ちよっ!!
あんたバカなの!!?
こんなデカイの...!!

「グッ」

ええ...? いつも『全然感じない』
て強がってるじゃない。今からたっ
ぷり感じさせてあげる...



あんたの頭がどれだけイカれて
るかを感じろって！？…こんなの
入るわけないでしょ！

大丈夫だって…試してみよう？私の
大事な能力、君にしか使っていない
だからね？

ていうか、私がモテるのは当たり前なんだから、もういちいち嫉妬しないでよね

うんうん

んくっ…後でその自信過剰なところ、精神病院で治してもらおう

ワッ…イヤすぎ…



ちよ、待つ、痛い！

入んないって、バカ！
痛い…っ！

こいつ苦しそうな顔…
本当に…すぐくゾクゾクする…

ドギョギョ

………



痛い…っ！もう…
やめ…

ちょ…締め付けないで…
きつ…っ、力…抜いて…



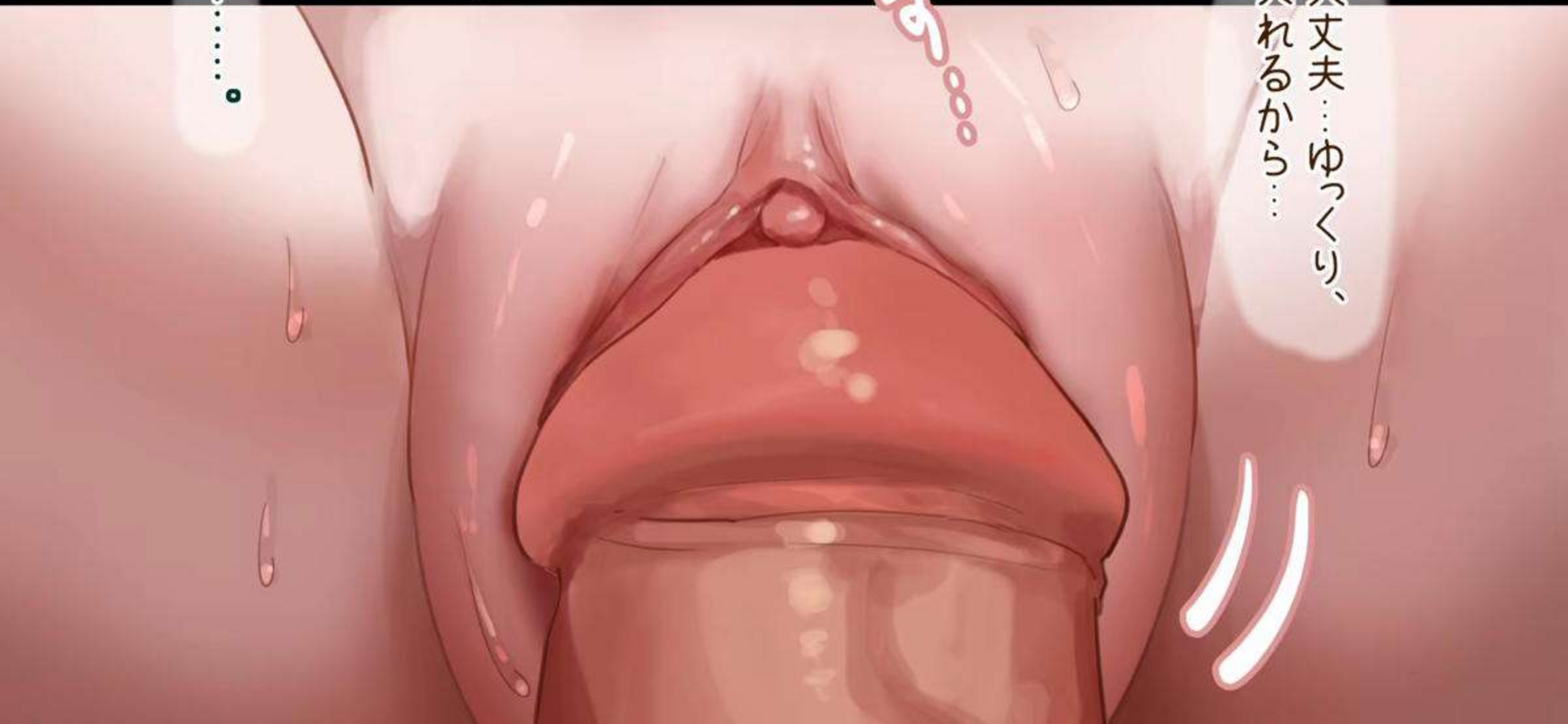
……っ
はぁ……

……はぁ……

すっ
……

大丈夫……ゆっくり、
入れるから……

………。





んうっ！んん
ん……！

ふっ……

…入った…ほら
ね？大丈夫…もっ
と力、抜いて…

きくぢゅぢゅ…

すっ
……

ん

ん

ん

ん

ん

すこ…少し小
さく…はあ…
はあ…

？！！

……。

そんな顔…他の誰かに
見せたら本気で溺れさ
せて殺すからね

知るか…っ…できるもんな
ら…やってみなさいよ…

ぐんぽん



あ……つく……！

苦しい……奥ま
で……

ぜんぶ……入った……
君にも、ちゃんと温かい
ところあるんじゃない

……殺してやる……

ちよつと起きて

……何よう？

ほら、起きて。私
を抱いて

……何様のつもり？ 私が
それに従うとでも？ さっさと
終わらせて

あんたねえ、少しはムードって
ものを考えなさいよ……！ 抱
いてくれないなら、このまま
挿れたまま動かないから！

oooooooo

……この森の原始人め……。……
これでいいんでしょ

私は都会派だったの！ それ
じゃただ肩に手を置いてる
だけじゃない！ 首に回し
なさいよ！

これ以上くだらないこと
言うなら、海に捨てて帰る
から

ちえっ……

ん……くっ……だから小さく
くっ……って言ったのに……

感じてきた？

バカ……こんなじゃ痛いだ
けでしょ





はあ...んうう...っ！

ちゅっ...痛い...!

はっ...はっ...はっ...



ふふ……ふふ……ふふ……ふふ……

まっ……んん……!

絶対にめちやくちや
に鳴かせてやる

パ

パ

パ

パ



あッ...! そんな早くしない
で!

あッ...! 痛い...!
あッ...!

はっ
はっ
はっ

あッ

はっ
はっ
はっ

ぱ
ぱ
ぱ

ぱ
ぱ
ぱ

ぱ
ぱ
ぱ

ぱ
ぱ
ぱ

ぱ
ぱ
ぱ

ぱ
ぱ
ぱ

はぁ…っ、はぁ……あんたって…本
当に…原始人…何のテクニクも
なくて…

お前の苦しむ顔が最
高の快感だからなく

はぁ...っ、はぁ...あんなって...本
当に...原始人...何のテクニックも
なくて...

お前の苦しむ顔が最
高の快感だからなく



ん.....んっ.....

震えてる...やっぱり前戯
は効いてるみたいね...

ドッ

はっ
はっ



んっ...んっ...んっ...

んっ...

んっ...

んっ...



ん...くっ...ま、
待って...



ん...ああ...痛い...!
ねえ...! 待ってって言うて
るでしょ!

ぽちゅ

ぽちゅ

ん

はあ…はあ…なに？

………何、出したの……

その方が儀式感があつて、ソ
しっぽいじゃない？ おや……？
もしかして、私が本当にこの
機能を持っていたらどうしよ
うって怖くなった？

………私をバカにしてるの。
気色悪いことしないで

血脈を残したいん
だろ？ 私に言うて

………いいよ。でも……そ
のお願い……誰だけに
言うべき、よく考え
なさい

ooooo

………今すぐ
綺麗にしないなら、本気で
絞め殺すことも考える

君が嫌がるな
ら、もっとやり
たくなるな

あつ...! 待つ...そんなに
早くしないって言う...!

私に強請ってごらん
よ。ゆっくりしてって

ふざけんな...!





んうっ...ん!だ
め...!...も...イク...



もういっちゃ
うの？

死...ね...!

と...と...と...と...と...

は...は...

は...は...

あッ！
あッ！
あッ！

まだ私にお願いしない
の？ ゆっくりしてほし
いって

あぁん…… ゆっ…… くり……
ゆっ…… くり……

命令じゃん…… まあ、何を言っ
ても緩める気なんてない
けど

はっ

はっ

はっ



んっ...！...奥ま
で...！ぎっ...痛い...！

やばい...もっくんと
てきた...

やばい

やばい

やばい

この…クズ…っ、最低…！
…殺す気…っ？

早く…小さく…
しろ…

はぁ…っ、はぁ…っ

……もう我慢で
きない…怒らせ
ても、仕方がな
い





ああッ！ああ
あ！だめえ！激
しすぎるッ！

イッ！イッてる……！！
止まれえ……！！

ぽん

じゅ

ずん

おん







